



発信 No.2021-14 2021年6月17日 学校法人 大正大学

大学院生が研究成果を発表

『大正大学 学内学術研究発表会【大学院】』を開催しました

大正大学(学長: 髙橋秀裕、所在地: 東京都豊島区)は、2021年6月16日(水)に『学内学術研究発表会【大学院】』を開催しました。本発表会は、研究の振興及び教育の活性化並びに若手研究者の育成を図るため毎年開催しており、本学大学院生や教員が研究成果を発表しています。今回開催する研究発表会では、7名の大学院生がそれぞれの専門分野における研究成果を発表しました。コロナ禍による実施のため、学内でのみの発表とし、外部の方の参加はお受けしない形の対面開催でしたが、のベ195名もの教職員・学生が聴講しました。



学内学術研究発表会の様子



2021年度学内学術研究発表会ポスター

■発表内容

倉徽 崇忠(仏教学研究科 仏教学専攻 D3)

14:05-14:35 『大乗無量寿荘厳経』における声聞成仏

廳 眞智(仏教学研究科 仏教学専攻 D3)

14:40-15:10 Nyāyabinduおよびその註釈書におけるparārthānumānaの研究序説 児室 漢子(仏教学研究科 仏教学専攻 D3)

15:15-15:45 『真実摂経』一切如来法サマヤ大儀軌王(遍調伏品)について 言澤 条星(仏教学研究科 仏教学専攻 D2)

15:50-16:20 映像評定における時系列モデリング

野村 大態(人間学研究科 福祉·臨床心理学専攻 D3)

|16:25-16:55||原田治郎研究——日本美術における一異文化交流史

小前 ひろみ(文学研究科 比較文化専攻 M2)

17:00-17:30 南北朝期における土岐氏の在京活動

幣和 賢(文学研究科 史学専攻 D2)

★正大学

問合先 研究推進担当(kenkyu@mail.tais.ac.jp)









◆大正大学 大学院

本学の大学院は3研究科9専攻で構成されており、自身の研究をより深めたい学生や社会人など、 多くの方々に門戸を開き、意欲的な学びの場を提供しています。多彩な研究発表や学生同士の交流 の機会、柔軟な受講制度により、豊かな人間教育と高度な専門性を備えた人材を養成しています。

●仏教学研究科:仏教学専攻

●人間学研究科:社会福祉学専攻

: 臨床心理学専攻 : 人間科学専攻

:福祉 • 臨床心理学専攻

●文学研究科 :宗教学専攻

: 史学専攻 : 国文学専攻 : 比較文化専攻

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正 15年(1926)の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和2年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学が推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。公式HP: https://www.tais.ac.jp/

常和2年度 文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校

「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」 🗳 大正大学

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 総合政策・広報課 志村

電話:03-5394-3025 (直通) FAX:03-5394-3068

E-mail: kouhou@mail.tais.ac.jp



